



平成 27 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 イ ー ト ア ン ド 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 文 野 直 樹
(コード番号 2882 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 植 月 剛
TEL: 03-6402-3961

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 7 月 22 日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行（以下「本第三者割当増資」という。）に関し、下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 募集の概要

- | | |
|--------------|---|
| (1) 払込期日 | 平成27年8月7日（金） |
| (2) 発行新株式数 | 普通株式 45,000 株 |
| (3) 発行価額 | 1 株につき 2,102 円 |
| (4) 調達資金の額 | 94,590,000 円 |
| (5) 募集又は割当方法 | 第三者割当の方法による
(割当予定先) 麒麟麦酒株式会社 45,000 株 |
| (6) その他 | 本第三者割当増資につきましては、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。 |

2. 募集の目的および理由

当社は、昭和 52 年 8 月、大阪府枚方市において大阪王将食品株式会社の商号をもって、「時代の変化を的確にとらえ、夢と楽しさと命の輝きを大切にし、食文化の創造を通して生活文化の向上に貢献する」との企業理念の下、大衆中華食堂「大阪王将」の直営店運営ならびに主要食材の製造および傘下直営・加盟各店への販売を目的として設立いたしました。

以後、ラーメン専門店など、大阪王将以外の自社ブランドの各種外食店舗を国内外で展開するとともに、「大阪王将」ブランドの餃子を柱とする冷凍食品の販売卸を全国の生活協同組合や一般量販店向けにおこなっております。

さらには平成 24 年秋には関東工場の稼働を開始し、製造力強化のため、食料品販売事業向け冷凍水餃子の製造ラインを増設し、配荷店舗の拡大を企図した営業強化を図っております。

今回の新株式発行による資金調達は、麒麟麦酒株式会社との業態開発およびその店舗出店のための内外装および設備費用等に充当することを企図しており、直営店舗の出店をおこなうことで収益力向上およびブランド力向上を図り営業基盤の強化ならびに財務体質の一層の強化を目指して参ります。

以上により本第三者割当増資は、財務状態の安定化を図り、収益力の強化に取り組むことで、当社の中長期的な企業価値を向上させ、既存株主の皆様の利益に資するものと考えております。

3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

- ・ 払込金額の総額 94,590,000 円
- ・ 発行諸費用の概算額 331,000 円
- ・ 差引手取概算額 94,259,000 円

※発行諸費用の内訳は、登記費用33万円を予定しております。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
麒麟麦酒株式会社との業態開発およびその店舗出店のための内外装および設備費用等	94 百万円	平成27年 8月～平成28年 3月

※調達資金を実際に支出するまでは、銀行口座にて管理いたします。

4. 調達する資金使途の合理性に関する考え方

前記「3. (2) 調達する資金の具体的な使途」に記載のとおり、当社は、本第三者割当増資により調達した資金を麒麟麦酒株式会社との業態開発およびその店舗出店のための内外装および設備費用等に充当することを予定しております。

前記「2. 募集の目的および理由」に記載のとおり、当社は、「大阪王将」の直営店運営およびラーメン専門店の運営を展開しておりますが、新たな試みとして、肉バル業態や天ぷら業態への展開を図っております。今般、麒麟麦酒株式会社の企画力ならびに当社の店舗運営力を融合させることで、これまでにはない新たな業態の開発を意図しております。

これら直営店舗の出店はもとより、フランチャイズモデルパッケージとして、収益力向上およびブランド力向上を図るものであることから、本第三者割当増資により調達した資金を上述の資金使途に充当することは、当社の企業価値および株主価値の向上につながるものであり、その資金使途は合理的であると判断いたしました。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠およびその具体的内容

本第三者割当増資の発行価額につきましては、本第三者割当増資に係る発行決議日の直前営業日である平成 27 年 7 月 21 日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値の金額である 2,102 円といたしました。発行決議日の直前営業日の終値を発行価格として採用した理由は、投資家の現在の当社に対する評価を最も適切に反映していると考えられる、本第三者割当増資に係る取締役会決議日の直前営業日の終値で発行することにより、既存株主の皆様の権利を侵害することなく発行できるものと判断したためであります。

なお、この発行価格は、取締役会決議日の直前日から遡る直近 1 ヶ月の当社株式の終値の平均株価 2,017 円（1 円未満を四捨五入。以下終値平均の算出について同じ。）に対して 4.20 %のプレミアム、取締役会決議日の直前日から遡る直近 3 ヶ月の当社株式の終値の平均株価 1,954 円に対して 7.57 %のプレミアム、取締役会決議日の直前日から遡る直近 6 ヶ月の当社株式の終値の平均株価 1,911 円に対して 9.99 %のプレミアムとなっております。

以上のことから当社は、本第三者割当増資の発行価額は、本第三者割当増資に係る発行決議日の直前営業日の終値からディスカウントしておらず、発行決議日の直前営業日から遡る直近 1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月のいずれの平均株価に対してもプレミアムとなっていることから、会社法第 199 条第 3 項に規定されている特に有利な金額には該当していないと判断しております。

なお、平成 27 年 7 月 22 日開催の上記取締役会に出席した、監査等委員である取締役 3 名（社外取締役 2 名）全員が、上記算定根拠による払込金額の決定は、当社株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準とし、かつ日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであることから適法かつ適正、妥当であり、特に有利な払込金額には該当しない旨の意見を表明しております。

(2) 発行数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当社の現在の発行済株式数 4,382,345 株（総議決権数 43,809 個）に対して、本第三者割当増資により発行される株式数は 45,000 株（議決権数 450 個）であり、発行済株式数に対して 1.03 %（総議決権数における割合は 1.03 %）の希薄化が生じます。

しかしながら、「2. 募集の目的および理由」に記載のとおり、直営店舗の出店は収益力向上およびブランド力向上を図る上での課題であり、本第三者割当増資による新株式の発行は必要不可欠のものと考えております。

以上により本第三者割当増資は、財務状態の安定化を図り、収益力の強化に取り組むことで、当社の中長期的な企業価値の向上につながり、ひいては既存株主の株式価値の向上につながるものと考えております。

また、株式会社東京証券取引所における当社普通株式の出来高は堅調に推移していること、割当予定先は中長期の保有方針であることから、本第三者割当増資による発行数量および株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

① 商号	麒麟麦酒株式会社		
② 本店所在地	東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 布施 孝之		
④ 事業内容	酒類の製造		
⑤ 資本金の額	30,000 百万円		
⑥ 設立年月日	平成10年3月2日		
⑦ 発行済株式数	400 株		
⑧ 事業年度の末日	12月31日		
⑨ 従業員数	2,098名 (2014年12月31日現在)		
⑩ 主要取引先	キリンビールマーケティング株式会社		
⑪ 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行		
⑫ 大株主及び持株比率	キリン株式会社 100 %		
⑬ 当社との関係			
資本関係	当社と当該会社には記載すべき資本関係はありません。		
人的関係	当社と当該会社には記載すべき人的関係はありません。		
取引関係	当社と当該会社には直接の取引関係はありませんが、一部の店舗（加盟店含む）において、当該会社グループの商品を取り扱っております。		
関連当事者への該当状況	当該会社は当社の関連当事者には該当しません。		
⑭ 最近3年間の経営成績および財政状態（連結）			
決 算 期	平成 24 年 12 月期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期
純 資 産	1,153,901	1,300,726	1,335,711
総 資 産	2,951,061	2,896,456	2,965,868
1株当たり純資産(円)	986.94	1,157.66	1,207.43
売 上 高	2,186,177	2,254,585	2,195,795
経 常 利 益	138,452	132,134	94,211
当 期 純 利 益	56,198	85,656	32,392
1株当たり当期純利益(円)	58.44	90.76	35.27
1株当たり年間配当金(円)	29.00	36.00	38.00

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(注) 麒麟麦酒株式会社の親会社であるキリンホールディングス株式会社の最近3年間の経営成績および財政状態（連結）を記載しております。

(注) 当社は、麒麟麦酒株式会社の親会社であるキリンホールディングス株式会社が株式会社東京

証券取引所市場第一部に上場していること、および同社が同取引所に提出した平成 27 年 5 月 21 日付「コーポレート・ガバナンス報告書」のうち「内部統制システム等に関する事項」において公表されている「反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況」の記載内容から、麒麟麦酒株式会社が反社会的勢力とは一切関係がないと判断しております。なお当社は、割当先が反社会的勢力との関係がないこと示す確認書を、株式会社東京証券取引所に提出しております。

(2) 割当予定先を選定した理由

麒麟麦酒株式会社はキリンホールディングス株式会社のグループ企業であり、キリンホールディングス株式会社は日本有数の飲料水メーカーであり、当社の一部の店舗（加盟店含む）において当該会社グループの商品を取り扱っております。

新業態の開発および、将来の首都圏における出店加速を念頭に当社の今般の増資を検討するにあたり割当先の選定を行ったところ、麒麟麦酒株式会社のもつノウハウと当社の出店戦略が合致したため、両社にて協議を重ねた結果、割当予定先とすることと致しました。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先が本第三者割当増資により取得する当社株式を中長期的に保有する方針であることを確認しております。

なお、当社は、割当予定先から、割当予定先が払込期日から2年以内に本件第三者割当により発行される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定です。

(4) 割当先の払い込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、麒麟麦酒株式会社の親会社であるキリンホールディングス株式会社の第 176 期有価証券報告書（平成 27 年 3 月 27 日）、第 177 期第 1 四半期報告書（平成 27 年 5 月 14 日）に記載されている売上高、総資産、純資産、現金及び預金等の状況を確認した結果、その子会社である麒麟麦酒株式会社が本第三者割当増資の払込みに必要かつ十分な現預金を保有しているものと判断しております。

7. 募集後の大株主および持株比率

募集前（平成27年3月31日現在）		募集後	
文野 直樹	20.46%	文野 直樹	20.25%
有限会社ストレート・ツリー・エフ	14.03%	有限会社ストレート・ツリー・エフ	13.89%
株式会社ソウ・ツー	5.48%	株式会社ソウ・ツー	5.42%
イートアンド社員持株会	2.80%	イートアンド社員持株会	2.77%
サントリー酒類株式会社	2.33%	サントリー酒類株式会社	2.30%
森 孝裕	2.02%	森 孝裕	2.00%
仲田 浩康	2.00%	仲田 浩康	1.98%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.89%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1.87%
文野 弘美	1.51%	文野 弘美	1.50%
植月 剛	1.42%	植月 剛	1.41%

8. 今後の見通し

本第三者割当増資による直営店舗出店の収益向上は、中長期的なものとして当社の今後の業績に与えるものと考えており、今後開示すべき事項が生じた場合は、判明次第速やかに公表いたします。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当増資は、希薄化率 1.03%であり、①希薄化率が 25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近 3 年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績（非連結）（単位：千円）

決 算 期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
純 資 産	3,135,595	4,394,570	4,396,330
総 資 産	9,920,223	10,498,267	10,569,522
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	820.44	1,001.83	1,001.80
売 上 高	19,808,675	20,062,315	20,800,571
営 業 利 益	902,281	950,147	283,434
経 常 利 益	901,058	948,316	313,577
当 期 純 利 益	430,764	443,445	76,104
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	113.78	115.65	17.38
1 株 当 たり 年 間 配 当 金 (円)	15.00	20.00	15.00

(2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況（平成 27 年 6 月 30 日）

種 類	株 式 数	発行済株式総数に対する比率
発行済株式数	4,382,345 株	100.00%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	49,000 株	1.12%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	- 株	- %
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	- 株	- %

(注) 現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数は、ストック・オプション 49,000 株であります。

(3) 最近の株価の状況

①最近 3 年間の状況

	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
始 値	1,070 円	1,082 円	1,599 円
高 値	1,345 円	1,988 円	2,100 円
安 値	838 円	1,024 円	1,480 円
終 値	1,088 円	1,589 円	1,831 円

②最近 6 ヶ月間の状況

	平成 27 年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
始 値	1,759 円	1,819 円	1,905 円	1,810 円	1,843 円	1,954 円
高 値	1,830 円	1,914 円	2,100 円	1,859 円	1,950 円	2,015 円
安 値	1,745 円	1,786 円	1,819 円	1,800 円	1,841 円	1,945 円
終 値	1,818 円	1,906 円	1,831 円	1,843 円	1,945 円	1,989 円

③発行決議日前日における株価

	平成27年7月21日
始 値	2,099 円
高 値	2,108 円
安 値	2,080 円
終 値	2,102 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・公募による新株式発行

① 払 込 期 日	平成26年3月18日
② 調 達 資 金 の 額	789,345,000 円 (差引手取概算額)
③ 発 行 価 額	1 株につき1,592.69 円
④ 募集時における発行済株式数	3,814,545 株
⑤ 当該募集による発行株式数	500,000 株
⑥ 募集後における発行済株式総数	4,314,545 株
⑦ 発行時における当初の資金使途	当社各工場の製造設備の拡充、外食店舗の新規出店に伴う内外装および設備費用
⑧ 発行時における支出予定時期	平成27年3月期から平成28年3月期
⑨ 現時点における充当手当	当社の設備投資資金に充当しております

・第三者割当増資

① 払 込 期 日	平成26年3月27日
② 調 達 資 金 の 額	103,439,733 円 (差引手取概算金)
③ 発 行 価 額	1 株につき1,592.69 円
④ 募集時における発行済株式数	4,314,545 株
⑤ 当該募集による発行株式数	65,700 株
⑥ 募集後における発行済株式総数	4,380,245 株
⑦ 割当先および割当株式数	みずほ証券株式会社 65,700 株
⑧ 発行時における当初の資金使途	当社各工場の製造設備の拡充、外食店舗の新規出店に伴う内外装および設備費用
⑨ 発行時における支出予定時期	平成27年3月期から平成28年3月期
⑩ 現時点における充当手当	当社の設備投資資金に充当しております

11. 発行要領

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 発行新株式数 : | 普通株式 45,000 株 |
| (2) 発行価額 : | 1 株につき 2,102 円 |
| (3) 発行価額の総額 : | 94,590,000 円 |
| (4) 資本組入額 : | 1 株につき 1,051 円 |
| (5) 資本組入額の総額 : | 47,295,000 円 |
| (6) 募集又は割当方法 : | 第三者割当の方法による |
| (7) 申込期日 : | 平成27年8月7日 |
| (8) 払込期日 : | 平成27年8月7日 |
| (9) 割当先および割当株式数 : | 麒麟麦酒株式会社 45,000 株 |
| (10) その他 : | 本第三者割当増資につきましては、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。 |

以 上